

3匹のこぶた

用意する指人形



- 1** 3匹のこぶたの兄弟が、それぞれ家を作りました。



こぶた(長男):ほくの家は、ワラマだったよ。
こぶた(次男):ほくは木でつくったよ。
こぶた(三男):ほくはがんばつてレンガでつくったよ。
(自己紹介をするように、同じ手に順にこぶたをつける。
その後、長男以外の2つをいったんはずす)

- 3** あわてて弟の木の家に逃げましたが、オオカミが追いかけてきました。



オオカミ:木の家だつた、ふきとばしてやる! フーッ!
こぶた(長男)&こぶた(次男):あれえー!
(長男と同じ手に次男をつけ、
1と同じく、こぶた2つを飛ばされたようにくるくる動かす)

- 2** そこにオオカミがやってきました。



オオカミ:なんだ、こんな家、ふきとばしてやる! フーッ!
こぶた(長男):うわー!
(オオカミを別の手につけて登場させ、息をかけたらこぶたを飛ばすようにくるくる動かす)

- 4** 2匹でレンガの家を選びましたが、そこにもオオカミが追いかけてきました。



こぶた(三男):ほくの家はとつても頑丈だから、大丈夫!
オオカミ:こんな家……、フーッ! ……あれ?
(2匹と同じ手に三男をつけ、
後ろにレンガの家を立ててよい)

おはなしをするときのポイント

- ◆こぶたの兄弟は3匹のちがいがわかるよう、顔の色や表情をかえてつくりましょう。
- ◆オオカミがフーッと息をふきかけるとき、子どもにも息をふきかけるとウケます。

- 5** オオカミは何度もふきとばそうとしましたが、家はこわれず、へとへとになってしまいました。



オオカミ:フーッ、フーッ、だめだ……。
(オオカミをさげる)

- 6** オオカミはあきらめて帰ってしまい、3匹はレンガの家でながよく暮らしました。



おしま!

◆小道具のつくりかた◆

